

令和5年度 行政評価外部評価ヒアリング 調書

事業名	ハンガリー等派遣事業		
担当課	企画課	担当係	企画係
日時	令和5年7月6日 9時05分～9時15分		
質疑応答 (発言者)			
委員	過去に中高生派遣団としての訪問実績があり、大人になってからハンガリーに移住した人はいるか。		
説明員	移住の実績は定かでないが、派遣事業以降自主的に訪問している方は記憶している。		
委員	訪問以外の交流活動は行っているか。		
説明員	以前はハンガリーから遊佐に来る受入事業も行ってた。その際、派遣団員の家庭をホームステイ先を選ぶことで交流を促していた。		
委員	令和4年度にハンガリー倶楽部発足とあるが、活動内容を教えてほしい。		
説明員	中高生より希望者を募り、ハンガリーの歴史や文化を学ぶ講座を行った。		
委員	発足にあたり周知はどのように行ったか。		
説明員	遊佐町広報にて募集をかけた。		
外部評価の 意見	これからもいろいろな方法を考え、交流を深めていただきたい。		方向性
			継続

令和5年度 行政評価外部評価ヒアリング 調書

事業名	男女共同参画推進事業		
担当課	企画課	担当係	企画係
日時	令和5年7月6日 9時15分～9時35分		
質疑応答 (発言者)			
委員	なぜ積極的に女性登用を図ろうとしているのか。		
説明員	国策としても推しているが、多様な意見を求めるべく女性の割合を増やしたい。		
委員	性別もそうだが、各委員会の年齢層が高いと感じる。若い世代の考えも取り入れるべく、現時点での考えはあるか。		
説明員	おっしゃる通り、現状で年齢に偏りは見られるので、各年代バランスよく登用したい。今年度よりこども家庭庁が発足したので、若年層の思想をより一層町づくりに反映させたい。		
委員	令和2年度決算額の内訳を教えてほしい。		
説明員	第3次男女共同参画計画の策定期だったため、会議の開催や印刷製本費等の支出に当たる。		
委員	各委員に充て職が多いように感じるが、それに対して考えはあるか。		
説明員	推察するに、役場内での課内をまたぐ共有が不足しているため、役職が重複する方が出てくるのではないかと。横断的に情報を集約し、一元化することが必要となる。		
外部評価の 意見	これからも積極的に取り組んでいただきたい。		方向性
			継続

令和5年度 行政評価外部評価ヒアリング 調書

事業名	まちづくりセンター運営事業		
担当課	企画課	担当係	企画係
日時	令和5年7月6日 9時35分～9時50分		
質疑応答 (発言者)			
委員	地域活動交付金は各地区同額か。		
説明員	交付金の主な内訳は人件費及び事業費のため、地区毎に金額が異なる。		
委員	各まちづくり協会ですべての事業は把握しているか。		
説明員	各協会役員が定期的に集まる会があるので、そこで情報共有している。		
委員	これまでどのような事業実績があるのか。また、事業がまとまった資料はあるか。		
説明員	共通の事業では運動会やまちセンまつり、敬老会が主な事業にあたる。他にも各地区独自で行っている事業も様々ある。資料に関しては手元にないので、後程配布する。		
委員	まちづくり協会ですべての事業を行いたい場合、予算措置はどのようになるか。		
説明員	基本的に年度始めに提出された事業計画を基に事業費配分している。新規事業を行う場合、予算の範囲内で収まるよう他の事業と調整いただくことになる。		
委員	小学校が統合したことに伴い、各まちづくり協会ですべての旧小学校行事を引き継いでいるものもある。大変良い取り組みなので、今後も事業継続していただきたい。		
委員	昨年度に先進地視察を実施したとのことだが、どのような地域か。		
説明員	鶴岡市木野俣地区に伺った。高齢世帯が多い集落だが、地元で賑わいを創出しようとする様々な取り組みを行っている。具体的には、閉館した児童館を有効利用しようとする、地域の方々が地元食材を使った食堂をオープンし、活躍の場を設けていた。		
外部評価の 意見	先進事例を参考に新たな活動に繋がるよう支援いただきたい。		方向性
			改善

令和5年度 行政評価外部評価ヒアリング 調書

事業名	きらきら遊佐マイタウン事業		
担当課	企画課	担当係	企画係
日時	令和5年7月6日 10時20分～10時35分		
質疑応答 (発言者)	<p>委員 令和4年度は予算を超える申請額のため、全団体に対し交付率を圧縮したとのことだが、不平不満の声はあがらなかったか。</p> <p>説明員 特段伺っていないが、今後は改善策として事前に要望調査を行ったうえで予算要求に繋げたい。</p> <p>委員 令和3年度の決算額が令和4年度より低いのはなぜか。</p> <p>説明員 令和3年度は予算額が2,000千円だったため。各コミュニティからの申請に応えられるよう、令和4年度より予算額を5,000千円へ増やした。</p>		
外部評価の 意見	各団体への要望を吟味し、有利な情報提供を行っていただきたい。		方向性
			改善

令和5年度 行政評価外部評価ヒアリング 調書

事業名	広報発行事業		
担当課	企画課	担当係	企画係
日時	令和5年7月6日 10時35分～10時50分		
質疑応答 (発言者)			
委員	広報誌をリニューアル予定とのことだが、その内容について現状どのようにお考えか。		
説明員	具体的にどこをどのように変えるかは検討中。定期で載っている記事の必要性を精査し、町民の意見や声をより一層広報で伝えられるような内容にしたい。		
委員	当たり前のように書いている内容でも、移住者にとってはわからない内容だったりする。誰が読んでも伝わるような内容を意識してほしい。		
委員	広報の表紙の写真が議会だよりと被るケースが多いように感じる。風景を表紙に使っている自治体もあるので、子供の写真だけでなくバリエーションに富んだ表紙となるよう検討してほしい。		
委員	投書をはがきだけでなく、QRコードで読み取ってオンラインで回答できるような仕組みを検討してほしい。		
説明員	要望として承る。今後の検討材料とする。		
外部評価の 意見	着実に進めていただきたい。		方向性
			継続

令和5年度 行政評価外部評価ヒアリング 調書

事業名	事務事業評価システム推進事業		
担当課	企画課	担当係	企画係
日時	令和5年7月6日 10時50分～11時00分		
質疑応答 (発言者)			
委員	令和4年の成果指標が低いですが、原因分析を行っているか。また、令和4年より女性の評価委員が増え、男女比のバランスが良くなった。今後の委員構成の考えはあるか。		
説明員	分析に関しては手元に資料がないため、改めて確認したい。今後の委員構成においては、引き続き女性登用と年代に配慮していきたい。		
委員	分析結果を聞かないと何ともいえないが、令和4年の成果指標が低いことは悪いことばかりでないように感じる。あくまで推察だが、評価委員の性別や年代が変わった点や行政評価の考え方が浸透してきた点などが作用しているのではないか。今後の伸び代があるという前向きな捉え方もできる。		
委員	女性の評価委員は自然と増えたのか。		
説明員	事務局から各まちづくり協会に女性委員を推薦していただきたいというお願いをした。		
委員	外部評価は遊佐町が他自治体に先駆けて取り組んできたと聞いている。町民の声を町政に反映できる大変良い機会なので、引き続き取り組んでいただきたい。		
外部評価の 意見	若手職員にも行政評価の意義などの周知を図っていただきたい。		方向性
			改善

令和5年度 行政評価外部評価ヒアリング 調書

事業名	お花島インストラクターによる高山植物の保護啓発活動事業		
担当課	企画課	担当係	観光物産係
日時	令和5年7月6日 午後13時02分～午後13時21分		
質疑応答 (発言者)			
委員	パトロールはどのようなことをしているか。成果指標の考え方についての説明を。また登録者24人については妥当な数といえるか。人数は足りているのか。フラワートレッキング以外の保護啓発の事業を行っていただければ教えていただきたい。		
説明員	パトロールは、主に登山道の劣化状況等の報告をいただいている。登山道以外の場所を踏み荒らさないように啓発、協力を仰ぐ声かけを行っている。インストラクター1人あたり1回以上は上るので1.5回という指標としている。鳥海山が広いので、たくさんいればいいが、当初の声かけ時の人数がそうであった。フラワートレッキングは観光協会の事業で、その他ガイド協会などの登山の際に説明をし理解いただくよう活動していただいている。		
委員	ジオガイドの存在は知ってたがこちらは初めて知った。高齢化というのが年齢層は。また募集の方法は。		
説明員	平均60代程度、若くて50代。HPで募集。しかし制度発足から時間もたち新規加入者はほとんどいない。そのため中身を見直す転換期かと認識している		
委員	お花島は河原宿の近辺だけか。		
説明員	活動拠点の記載はあるが、実際は鳥海山全域を網羅していただく。		
委員	役場庁舎の鳥海山の写真があったが、駅などその他の施設にもあるのか。		
説明員	駅で使用できる場所は自転車の部分。今度生涯学習センターで写真展を企画している。		
委員	高山植物の被害は複数回あるのか。		
説明員	現在はマナーは大分良くなっている。		
委員	いつ行くなど決まっていることはあるのか。		
説明員	活動に制限はなく、自身が行けるときのときに行ってもらっている。		
委員	シーズンによってパトロールの方が多き時期などがあるのか。		
説明員	それはあると思われる。		
委員	腕章をつけている人には花の名前など聞いてもいいのか。令和2年の外部評価の意見に対して、保護啓発手段はどのように検討しているか。		
説明員	山の方は誰でも気さくに答えてくれると思う。保護啓発は、山に登る機会が多い方にお願いをすることが、保護啓発につながると考えている。		
委員	R2決算額とR3決算額の違いについて。		
説明員	R2はコロナで登山催行なし、R3は2回中止。		
委員	実際の中身としては観光協会への委託料でよいか。		
説明員	そのとおり。		
外部評価の意見	関係機関との連携を強化し、お花島インストラクター活動の周知および高山植物保護活動の体制を整えていただきたい。		方向性
			改善

令和5年度 行政評価外部評価ヒアリング 調書

事業名	ジオパーク推進事業		
担当課	企画課	担当係	観光物産係
日時	令和5年7月6日 午後13時22分～午後13時35分		
質疑応答 (発言者)			
委員	<p>ペットボトル、綺麗でよかったがジオパークとの関連は。</p> <p>再認定へ向けて3市1町連携した取り組みは検討しているか。</p>		
説明員	<p>直接的な関連はないが、ペットボトルを作る前にジオパークと連携した環境学習を行った。その中でプラスチック製品などの海洋ゴミについて学び、同じプラスチックであるという関連で行った。</p> <p>直近の再認定はR3年2月にされた。4年に1回あり再認定を受ける際に課題を出されるのでクリアする必要がある。温度差は出てくるが、足並みをそろえて事務局を運営し、世界ジオパーク認定に向けて一般社団法人化された。各市町村から職員も派遣して意思を統一している。</p>		
委員	<p>お花島と関連付けられないか。子供たちに高山植物を学習していただき、インストラクターになるというのはどうか。ジオの環境学習とお花島の連携を。</p>		
説明員	<p>とてもいい意見だと思う。参考にします。</p>		
委員	<p>ユネスコ認定のジオパークを維持していくことで一番大変なことはなにか。</p>		
説明員	<p>今はまだ日本ジオ。世界ジオの一番大変なのはクリアする項目が多く、それをクリアしなくてはいけないことが大変である。</p>		
委員	<p>ほかのジオからの情報を集めて参考にしたりしているか。</p> <p>先進地の視察は行っている。常に情報収集や研修は行っている。</p>		
委員	<p>成果指標設定の考え方に講習会や研修会の開催とあるが、実際は何を行っているか。</p>		
説明員	<p>ジオガイドによるジオサイトの紹介、ジオガイド養成の研修、学校でのジオ学習、部落公民館での出前講座などを行っている。</p>		
委員	<p>目的は町民への機運醸成か。</p>		
説明員	<p>町民に知ってもらうことが最終目標であり最大の課題。</p>		
委員	<p>吹浦防災センター前に横断幕をかかげたのか。</p>		
説明員	<p>吹浦ではなく役場の防災センターです。</p>		
委員	<p>鳥海山のトイレがきれいになってありがたい。</p>		
説明員	<p>観光地へのトイレ設置もジオとして必要となってくる項目である。</p>		
委員	<p>鳥海山のゴミなどの管理はどのようになっているか。</p>		
説明員	<p>トイレは町の管理、そのほかは神社の管理。</p>		
外部評価の 意見	学校を取り込んだ活動を展開し、そこから地域を挙げた取組みに繋げていただきたい。		方向性
			改善

令和5年度 行政評価外部評価ヒアリング 調書

事業名	ふるさと休日推進事業		
担当課	企画課	担当係	観光物産係
日時	令和5年7月6日 午後13時35分～午後13時46分		
質疑応答 (発言者)	<p>委員 事業所とは遊佐町内にある会社や商店という認識でよいか。</p> <p>説明員 よい。</p> <p>委員 100%ということは全事業所から理解を得られているということか。</p> <p>説明員 100%は学校であり、事業所は指標に入っていない。</p> <p>委員 ふるさと休日は遊佐町だけのものか。</p> <p>説明員 酒田市もしているが、100%ではないと聞いている。</p> <p>委員 酒田市は一部は神社があり学校をあげて酒田まつりを盛り上げようという学区もあるのでいいが、親が休みでないと結局行けないという問題があったように思う。ただ、子供たちは楽しみにしているのでよいのでは。</p> <p>説明員 酒田市からチラシ作成などの声かけがあり予算化したが、酒田市で負担したため費用支出はなかった。酒田市と足並みをそろえることで事業所へも声かけしやすくなると思う。</p>		
外部評価の 意見	酒田市と連携を密にし事業所への呼びかけを進めていただきたい。		方向性 改善

令和5年度 行政評価外部評価ヒアリング 調書

事業名	ふるさと町民、準町民制度		
担当課	企画課	担当係	観光物産係
日時	令和5年7月6日 午後13時43分～午後13時58分		
質疑応答 (発言者)			
委員	ふるさと町民は遊佐町出身者が対象か。		
説明員	そうではない。遊佐町を応援したい人は誰でもOKである。		
委員	8名の減だが、その理由は。また登録者3名の経緯は。		
説明員	登録者3名のうち1名は町施設利用がきっかけ、残り2名は興味で登録。 8名減はメール未達や死亡等による整理によるもの。		
委員	辞めたいという意見は来ないか。		
説明員	特に来ない。辞めたいと思っていても受け取るものは受け取っているのではないか。		
委員	HPを活用しているが、HPはそれを見ようしないと見られないので、入り口をもっと広げるべき。Instagramなどを活用し、HPに誘導する呼びかけをすれば目標値である100人登録になるのでは。SNS詳しい方にやってもらうなど、HPありきを辞めるべき。		
委員	出身者の遊佐町への気持ちは切れないと思うが、そういった交流はあるのか。		
説明員	ふるさと会というものがあるが、高齢層が中心。		
委員	初めて知った。登録者へのメリットはどういったことがあるか。		
説明員	登録者証、情報提供、その他プレゼントなど。		
委員	帰省の時期にチラシを配ったりしていないのか。駅や空港で配ったりしてはいかがか。		
委員	遊佐駅だけでなく、酒田駅など範囲を広げるべきと思うが、遊佐町外でもいいのか。		
説明員	町外でも問題はない。		
委員	登録してほしいのに受け身の姿勢では登録してもらえないと思うので、是非声かけを。		
委員	お願い文はどこにあるのか。ゆらりなど宿泊施設に置いてみては。		
委員	特典の内容も見直ししてみては。		
説明員	過去にも見直ししているが、もう少し華がある特典を検討したい。		
委員	特典品の在庫管理は大丈夫なのか。		
説明員	商品取扱店が特典として出しているので大丈夫。		
外部評価の 意見	PR方法や特典内容の見直しなどを行い、これからも新規登録者を増やすよう務めていただきたい。		方向性 改善

令和5年度 行政評価外部評価ヒアリング 調書

事業名	地域おこし協力隊推進事業		
担当課	企画課	担当係	定住促進係
日時	令和5年7月6日 午後2時20分～午後2時38分		
質疑応答 (発言者)			
委員	今日現在何名の隊員が活動しているのか。また、任期終了後も遊佐町に住んでいる隊員は何名か。		
説明員	6名が活動中である。これまで23名受入れ、その後17名が退任、遊佐町に定着したのは9名。家族を含めると19名。様々な定住支援の結果がこのようになっていると考えられる。		
委員	定住している隊員は、起業など自分で事業を起こしている方が多いように思うが、着任当初からそのような方向性を聞きながら進めているのか。または起業を前提として求めることはあるのか。		
説明員	任期終了後の意向は様々なので、係としては情報共有シートを活用しながら、定期的に状況を確認して、意向に沿った支援をしている。		
委員	どのようなミッション、分野で活動しているのか。		
説明員	現在は、情報発信1名、ジオパーク業務1名、遊佐高校支援3名、DX推進1名の6名。		
委員	募集の段階で内容を記載して募集しているということでしょうか。		
説明員	そのとおり。		
委員	募集する際に、どのような地域に募集をかけているのか。どのように発信しているのか。		
説明員	昨年度はJOINという団体のHPを活用した。これは協力隊希望者や移住希望者向けのHP。もちろん町のHPへの掲載も行った。		
外部評価の 意見	着実に進めていただきたい。		方向性
			継続

令和5年度 行政評価外部評価ヒアリング 調書

事業名	開かれた議会推進事業		
担当課	議会事務局	担当係	議会係
日時	令和5年7月7日 午前9時00分～午前9時30分		
質疑応答 (発言者)			
委員	特別委員会の傍聴者が増加したとあるが、どの程度増加したのか。		
説明員	これまで特別委員会の傍聴者はいなかったが、令和4年度には4～5人程度の傍聴者がいらっしやった。委員会の開催日程は町のホームページで随時公表している。		
委員	議会に関心を持っていただいているのはいいことだと思う。引き続き情報発信等に注力して頂きたい。		
委員	ペーパーレスを目的とした紙媒体からタブレット端末への移行はスムーズに行うことができたか。		
説明員	令和3年度は試行期間として紙媒体とタブレット端末を平行して運用した。そのため、令和4年度からのタブレット端末への完全移行に際して特段問題となる点はなかったと認識している。タブレット端末については、議会中の議案配布だけでなく、日常的な事務連絡等についても行っており、その面でもペーパーレスを推進できたと思う。		
委員	事務局の負担軽減に繋がっていると思うので、継続していただきたい。		
委員	事務連絡にも活用しているのであれば、郵送料の削減にも効果があるのか。		
説明員	詳細な数字は不明だが、これまで郵送で事務連絡していたものがタブレット端末を使用したメール等での事務連絡に移行したことで郵送料の削減には一定の効果があると思われる。		
委員	町民に対してこれまで以上に議会の理解を深めるために、開催されている委員会の設置目的等について周知する必要があるのではないか。		
説明員	議会だより等で定期的に周知していきたいと思う。		
委員	議会の中継について、同時字幕をつけることは可能か。発言が聞き取れないことがある。		
説明員	現在、議会中継の業務委託契約の中には入っていないため、すぐには対応できないが、来年度以降の予算で対応可能か今後検討する。		
外部評価の 意見	議会中継の同時字幕の導入により、開かれた議会を推進していただきたい。		方向性
			改善

令和5年度 行政評価外部評価ヒアリング 調書

事業名	森林整備ボランティア事業		
担当課	産業課	担当係	水産林業係
日時	令和5年7月7日 午前9時30分～午前9時50分		
質疑応答 (発言者)	<p>委員 小学校が統合したが、以前は高瀬小学校、藤崎小学校でも森林整備の活動をしていたと認識している。 また、砂丘地砂防林の会長が変更になったと伺ったが。</p> <p>説明員 今年度から変更した（個人情報のため会長名は記載しない）。</p>		
外部評価の 意見	関係機関と連絡を密にし、これからも進めていただきたい。		方向性 継続

令和5年度 行政評価外部評価ヒアリング 調書

事業名	ふるさとづくり寄附金事業		
担当課	産業課	担当係	産業創造係
日時	令和5年7月7日 午前9時50分～午前10時00分		
質疑応答 (発言者)	<p>委員 寄付総額が8億7千万円、経費4億4千万円とあるが、差し引いた約4億3千万円が町の収入となる認識で問題ないか。</p> <p>説明員 委員の認識のとおりで間違いない。</p> <p>委員 新しい返礼品の候補はあるか。</p> <p>説明員 新たなポータルサイトとして契約したモンベルふるさと納税において、タンブラー等を返礼品として出品していきたいと考えている。</p> <p>委員 返礼品のお米はどこから発送しているのか。</p> <p>説明員 町内外の登録業者から発送している。</p> <p>委員 発送する米は全て町内産なのか。</p> <p>説明員 もちろん町内産の米もあるが、庄内産として出品している商品もある。商品の産地については寄附者自身が選択できるようになっている。</p>		
外部評価の 意見	関係者と連携し、これからも事業に取り組んでいただきたい。		方向性
			継続

令和5年度 行政評価外部評価ヒアリング 調書

事業名	町民駅委託事業		
担当課	産業課	担当係	産業創造係
日時	令和5年7月7日 午前10時00分～午前10時20分		
質疑応答 (発言者)			
委員	駅の利用率が低下しているとあるが、改善策の検討状況はいかがか。		
説明員	高校生等の日常利用以外では観光分野での利用が考えられる。 観光分野での活用により駅の利用者を増加できないか検討していく。		
委員	遊佐駅に観光客の目の引くような展示物等はあるのか。		
説明員	残念ながら、現在駅構内に展示物等はない状態。今後、観光客の目を引くような展示等 ができないか検討していきたい。		
委員	吹浦駅構内に設置されている佐藤政養像に関する説明があってもいいのではないか。		
説明員	検討していく。		
委員	駅構内に遊佐の魅力的な写真等を展示するのであれば、昔の写真等も展示してはどうか。		
説明員	企画展示など実施できないか検討していく。		
委員	鉄道の利用促進を目的に、駅前のスペースにキッチンカーを集めたイベント等を開催 してもいいのではないかと思う。		
外部評価の 意見	駅構内及び駅前のスペースを有効に活用していただきたい。		方向性
			改善

令和5年度 行政評価外部評価ヒアリング 調書

事業名	デマンド交通システム事業		
担当課	産業課	担当係	産業創造係
日時	令和5年7月7日 午前10時20分～午前10時30分		
質疑応答 (発言者)	<p>委員 現在デマンドタクシーの利用料金はどのように設定されているか。</p> <p>説明員 1回の乗車につき町内の移動は全て500円での運用となっている。</p> <p>委員 デマンドタクシーは大平山荘まで運行しているのか。</p> <p>説明員 大平山荘についてはデマンドタクシーの範囲外となっている。大平山荘は、観光タクシーをご案内する形としている。</p> <p>委員 回数券の使用期間に関する制限はあるか。</p> <p>説明員 通常回数券の使用期間に関する制限はない。ただし、枚数が増えるキャンペーン回数券は、使用期限を設定しているが、将来的にはこれも期限をなくす方向で検討している。</p> <p>委員 夜間の利用はできるか。</p> <p>説明員 できない。最終便が15時となる。</p>		
外部評価の意見	交通弱者の足として、町外への通院助成の制度設計を進め、関係者との連携を密にして対応していただきたい。		方向性 改善